

S.E.N.S 養成カリキュラム (2012 年度版)

領域	科目名	P数	計	備考
概 論	特別支援教育概論Ⅰ：発達障害の理解	1P	4P	特別支援教育概論Ⅰ・Ⅱは、同日に開講する。
	特別支援教育概論Ⅱ：特別支援教育のシステム	1P		
	発達障害と医療	2P		
アセスメント	総論：アセスメント	1P	8P	総論：アセスメントと学力のアセスメントは、同日に開講する。
	心理検査法Ⅰ：WISC-IV	2P		
	心理検査法Ⅱ：KABC-II・DN-CAS	2P		
	学力のアセスメント	1P		
	アセスメントの総合的解釈	2P		
指 導	総論：個に応じた支援	1P	14P	総論：個に応じた支援、社会的自立・就労の指導は、同日に開講する。 「計算する・推論する」の指導、感覚と運動の指導は、同日に開講する。
	「聞く・話す」の指導	2P		
	「読む・書く」の指導	2P		
	「計算する・推論する」の指導	1P		
	ソーシャルスキルの指導	2P		
	行動面の指導	2P		
	感覚と運動の指導	1P		
	社会的自立・就労の指導	1P		
	個別の指導計画の作成と活用	2P		
特別支援 教育士 (S.E.N.S) の役割	S.E.N.S の役割と倫理	1P	4P	学校・園における支援体制Ⅰ・Ⅱは、同日に開講する。 S.E.N.S の役割と倫理、保護者とのかかわりと連携は、同日に開講する。
	学校・園における支援体制Ⅰ：通常の学級における支援	1P		
	学校・園における支援体制Ⅱ：コーディネーターの役割とリソースの活用	1P		
	保護者とのかかわりと連携	1P		
実 習	指導実習	6P	6P	実習以外のポイント (30P) をすべて取得してから受講する。
計			36P	

(注1) P：ポイント。講義と演習は3時間で1ポイントとする。

(注2) すべての科目について小テスト等による評価を行い、合格した者にポイントを与える。